



おすすめ絵本

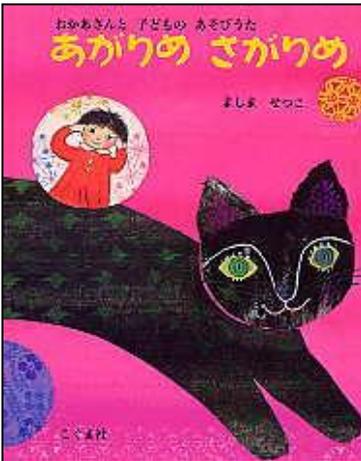


3歳から

絵本を読むときは、一文ずつ、ゆっくりとしたペースで読んであげてください。子どもが思ったこと、気づいたことなどを大切にしてください。一人一人に個性があり、好きなもの、気になるものも異なります。たくさんの本の中から、お気に入りの一冊を探してみてくださいね。

佐野市立図書館・田沼図書館・葛生図書館

絵本の紹介（3歳から）



『あがりめさがりめ』

ましま せつこ 絵 こぐま社

「あがりめ さがりめ」や「げんこつやまの たぬきさん」など昔から今に伝わるわらべうたの絵本です。

うたって遊んでスキンシップをとりながらお子さんと楽しい時間を過ごしてみてください。



『はけたよはけたよ』

かんざわ としこ ぶん にしまき かやこ え 偕成社

たつくんは、まだひとりでパンツをはくことが出来ません。何度やっても上手くはけず「えい、パンツなんかはかないや」と外へ出かけてしまいますが、思いついたある方法でパンツをはくことに挑戦しました。

子どもの成長を描いた絵本です。



『わたしのワンピース』

にしまき かやこ えとぶん こぐま社

空から落ちてきた真っ白な布きれで、うさぎはワンピースを作りました。ワンピースを着て花畑を歩くと花模様になり、雨が降ると水玉模様になり…、空想の世界を楽しみながら夢を広げられます。



『どうぞのいす』

香山 美子 作 柿本 幸造 絵 ひさかたチャイルド

うさぎさんが小さな椅子を作り、「どうぞのいす」と書いた立て札を立てました。

ある日、どんぐりをたくさん拾ったろばさんがやってきて……。動物たちの思いやりに触れ、優しい気持ちになれる絵本です。



『そらまめくんのベッド』

なかや みわ さく・え 福音館書店

そらまめくんの宝物であるふわふわのベッド。ある日、そのベッドがなくなってしまう。何日も探して、やっと見つけたベッドではうずらがたまごを温めていました。たまごはその後どうなったのでしょうか…。

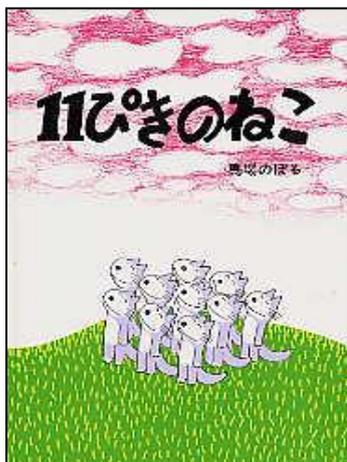


『うずらちゃんのかくれんぼ』

きもと ももこ さく 福音館書店

うずらちゃんとひよこちゃんがかくれんぼ。いったいどこに隠れているのかな？親子で一緒に楽しめるさがし絵本です。

花や葉っぱ、きのこなどがとても色鮮やかにポップに描かれていて目を引きます。

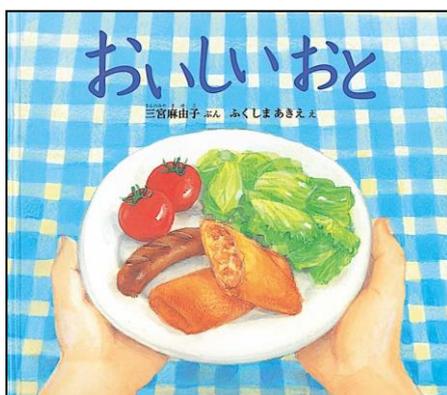


『11ぴきのねこ』

馬場 のぼる 著 こぐま社

のらねこ11ぴきは、いつもはらぺこ。ある日、魚をお腹いっぱい食べたいと、魚を捕まえに出かけました。

力を合わせて大きな魚を捕えることが出来た11ぴきは、みんなに見せるまでは食べないことと決めて帰りましたが…。ユーモアたっぷりの物語です。



『おいしいおと』

三宮 麻由子 ぶん ぶんくしま あきえ え 福音館書店

料理を食べるとどんな音がするのか？

たとえばレタスは、「カシャッコ シャン シャン シャン シャン」。

楽しいオノマトペと、おいしそうなイラストで「いただきます」から「ごちそうさま」までが描かれた絵本です。